

講演会のお知らせ

後楽園キャンパス

演 題 「遺伝子で脳を調べる」

講 師 堀田 凱樹 氏 (Hotta Yoshiki)
(大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構長)

日 時 2004年12月6日(月)
16:30~18:00

場 所 中央大学後楽園キャンパス 3号館3階 中央大学高校小ホール

講演要旨 「脳は環境の情報を取り入れて学習する柔軟な組織であり、一方、遺伝子はタンパク質などの分子を正確に作る決定論的な機械である。だから脳の機能と遺伝子とは関係ないという考え方がある。しかし、脳の神経回路を正確に作るのも結局は遺伝情報であることを考えると、いかにして決定論的な機械が非決定論的な能力を獲得できるのかという疑問が湧いてくる。

本講演では、演者が約35年前にショウジョウバエ古典遺伝学の手法で始めた行動遺伝学の研究が、様々な技術革新でどのように発展してきたのかを辿ることによって、この疑問に答えることを試みる。」

そ の 他 入場無料 (200名)

問合せ先 中央大学理工学部学生生活課 (p03-3817-1666)
後楽園キャンパス 〒112-8551東京都文京区春日1-13-27